

**国内最大級！高速道路を通行止めにして実施する、国内唯一の国際サイクリング大会
『サイクリングしまなみ』(10月26日開催)大会概要発表！**

広島県と愛媛県は、平成26年10月26日(日)に開催する、国内最大規模(参加定員8000人)の国際サイクリング大会『サイクリングしまなみ』の大会概要を発表しました。

このサイクリング大会は、広島県尾道市と愛媛県今治市とを結ぶ瀬戸内しまなみ海道を舞台に高速道路(西瀬戸自動車道)を通行止めにして開催されます。供用中の高速道路本線を利用する国内唯一のサイクリング大会でもあります。

また、広島・愛媛両県で開催する、瀬戸内しま博覧会「瀬戸内しまのわ 2014」(3月21日～10月26日)のイベントの一つでもあり、最終日にそのフィナーレを飾ることとなります。

広島県は、サイクリングという移動手段を、瀬戸内の地域特性を生かした観光資源として活用することで、新たな集客・交流を図るため、今後も様々な取組を行ってまいります。ぜひご注目ください。



〔大会ロゴマーク〕

- 【名 称】 瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会『サイクリングしまなみ』
 【開催日程】 平成26年10月25日(土) 受付
 平成26年10月26日(日) 大会当日
 ※スタート時間は、コースにより異なります。
 【参加定員】 8,000人 【エントリー開始】 平成26年5月(予定)
 【コース数】 10コース ※レースではなく、サイクリングを楽しむ走行イベントです。

コース名		走行距離	使用自転車	定員規模
国際サイクリングコース	A	COMPLETE SHIMANAMI 今治～尾道(片道)	65km	スポーツ 2,000人
	B	IKUCI 100 今治～生口島(往復)	100km	スポーツ 1,000人
	C	YUMESHIMA 70 今治～弓削島(片道)	70km	スポーツ 300人
	D	IWAGI 60 今治～岩城島(片道)	62km	スポーツ 200人
	E	OMISHIMA 110 今治～大三島(往復)	111km	スポーツ 2,000人
しまなみ海道ふれあいコース	F	OMISHIMA to IKUCHI 15 大三島～生口島(往復)	15km	スポーツ 軽快車 500人
	G	HAKATA to IKUCHI 30 伯方島～生口島(往復)	30km	スポーツ 軽快車 500人
	H	OSHIMA to OMISHIMA 30 大島～大三島(往復)	30km	スポーツ 軽快車 500人
	I	KURUSHIMA 25 来島海峡SA～大島(往復)	25km	スポーツ 軽快車 タンデム 1,000人
	J	UNIVERSAL KURUSHIMA 8 来島海峡SA～大島(片道)	8km	競技用 車椅子 Iコース1,000 人の内数

- 【公式HP】 <http://cycling-shimanami.jp> サイクリングしまなみ で検索
 【交通規制】 高速道路「西瀬戸自動車道」今治 IC から因島北 IC までの間を通行止め
 午前6時から正午までの約6時間
 【エイドステーション】 コース上の11か所に参加者への給水・給食を行うエイドステーションを設置。
 地元の人々による瀬戸内の島ならではのおもてなしを体験していただきます。

【参考資料】

■広島県には「しまなみ海道」のほかにも魅力的なサイクリングコースが多数あります。

海峡を横断する全長約70キロメートルの海の道「しまなみ海道」はもちろん、広島県には魅力的なサイクリングコースが多数あります。

とびしま海道 [広島県呉市の安芸灘大橋～愛媛県今治市の岡村島 全長100km]

広島県呉市にある安芸灘大橋をスタート地点に7つの島を巡る表情豊かなサイクリングロードです。往路は46.5km、復路は49.7kmの全長約100kmで、護岸が低いため、海を近くに見ながら走れます。各島のスポットで観光をしつつ、愛媛県の岡村島をぐるっと一周して1日で制覇できるコースです。

かきしま海道 [広島県呉市JR呉駅～広島県江田島市の切串港 全長70km]

呉湾では造船工場や海上自衛隊の潜水艦などを横目に見ながら走り、音戸の瀬戸を渡船で渡り、快適な海沿いの道を倉橋島、江田島と走ります。切串港から広島市の宇品港まではフェリーで30分ほど。

■全国初！広島県・尾道にサイクリスト向け複合施設「ONOMICHI U2」 3月22日(土) オープン！

国内外で注目を集めるサイクリングロード「瀬戸内しまなみ海道」の本州側の起点である尾道に、サイクリストに必要なサービスを提供する全国初の複合施設、「ONOMICHI U2(オノミチ ユーツー)」が平成26年3月22日(土)にオープンします。



「ONOMICHI U2」には、客室に自転車をもち込め、全国初の自転車に乗ったままチェックインできる、サイクリスト向けホテルや、ドライブスルーならぬ「サイクルスルー」システムを導入したカフェ、瀬戸内の旬の食材を使用した料理が楽しめるレストランなどが入ります。

また、世界有数の自転車ブランド「GIANT STORE (ジャイアントストア)」も入り、本格的スポーツバイクのレンタルや専門スタッフによるメンテナンスにより、サイクリストのロードライフを安全・快適にサポートしてくれます。

■瀬戸内サイクリングガイドブック 『瀬戸内ポタリップ』

3月21日(金)から全国主要書店・瀬戸内7県のコンビニエンスストアなどで発売開始



瀬戸内西部エリア(岡山・広島・山口・愛媛)にある、サイクリングコースなどの情報をまとめた、瀬戸内サイクリングガイドブック、『瀬戸内ポタリップ』が、3月21日から全国主要書店、瀬戸内7県(兵庫・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛)のコンビニエンスストアなどで発売開始されます。

“旅”としての瀬戸内サイクリングの楽しみ方を提案する内容となっており、サイクリングコースの距離や特徴のほか、サイクリングの途中に立ち寄れる歴史・文化・食などの情報や、複数の県をテーマで巡る周遊コースなども紹介されています。

【サイズ】A5版 148ページ オールカラー 【販売価格】本体価格926円

《本件に関するお問い合わせ》

広島県海の道プロジェクトチーム 担当： 約場 TEL:082-513-2421 FAX:082-223-2135